



『どっちがどっち!?!』

高岡昌江／文 友永たろ／絵 今泉忠明／監修
学研

チーターとヒョウ、アシカとアザラシ、ムササビとモモンガ、どこが違うかわかるかな？よく似た動物たちの見分け方を、かわいいイラストと、違いのわかる詳しいデータで教えてくれます。子どもたちの知的好奇心に応えてくれる一冊です。



『トマトさん』

田中清代／さく
福音館書店

暑い暑い夏の午後。熟れすぎて体が重くなってしまったトマトさんは、みんなと一緒に水浴びができません。そこで、友情大作戦のはじまり！ページを開くと、ギラギラとした真夏が迫力ある絵で迫ってきます。



『どんなかんじかなあ』

中山千夏／ぶん 和田 誠／え
自由国民社

ともだちのまりちゃんは目が見えない。それで考えたんだ。見えないってどんな感じかなあって…。想像することは人を思いやることにつながると気づかせてくれます。本当の優しさを教えてくれる絵本です。



『長くつ下のピッピ』

アストリッド・リンドグレン／作 大塚勇三／訳
岩波書店

ピッピはとても元気な女の子。お母さんがいなくても、お父さんが海へ吹き飛ばされても、涙を見せないで元気いっぱい生きています。時には、はでなケンカもするけれど、さりげない思いやりと、底抜けの明るさが私たちを優しく包んでくれます。